

ID:

様 入院診療計画書 病名/症状(

/

)(右・左)高位脛骨骨切り術をうけられる方へ

	入院・手術前日 (/)	手術日・前 (/)	手術日・後 (/)	手術後1日目 (/)	術後2日目～7日目 (/ ~ /)	術後8日目～14日目 (/ ~ /)	術後15日目～退院日 (/ ~ /)
	検査	血液検査をします 		手術室でレントゲンを撮ります 結果で輸血をする場合があります 傷口には管が入っています 背中から痛み止めを入れる管が入っている場合もあります	朝、血液検査をします 	術後7日目:血液検査 	
処置		手術着に着替えます 手術室に行きます	酸素マスクをします (状況を見て外します)	付替えを行います 傷の管と背中の管を抜きます	付替えを行います 術後2・4・6・8・10・12日(抜糸)に行う予定です。 状況に応じて適宜行っていきます。		
薬	眠れない時は安定剤の内服があります 状況に応じ薬剤師がご説明に伺います	 点滴をします	痛み止めの内服が始まります	 朝と夜に抗生剤の点滴があります			
注射							
食事	飲水・食事に関して看護師が説明します 特別な栄養管理の必要性 有・無 (どちらかに○)		問題なければ術後、夕食より開始				
清潔	シャワー浴をします	タオルで体を拭きます			 防水テープへ交換後シャワー可能です		
活動	普段どおりに過ごして頂いて構いません		ベット上安静です 下肢を挙上させておきます	車椅子に乗ることができます リハビリがあります			
排泄	特に制限はありません		手術中に尿の管が入ります (状態を見て抜きます)	車椅子でトイレに行くことができます			
リハビリ	「総合実施計画書」を作成し、リハビリを開始いたします						
総合的な機能評価	65歳以上、又は特定疾病を有する40歳から65歳未満の方は総合的な機能評価を行います						
看護計画	担当看護師が看護の計画についてご説明いたします						
説明	入院オリエンテーションを行います 		主治医より御家族の方へ手術結果の説明があります 傷が痛む時は我慢せずに看護師に言って下さい 痛み止めを使うことができます 				退院指導を行います 

この予定表は、患者さんの状態に応じて変わることがあります。
何かご質問があれば看護師にお尋ねください。

主治医 _____ 年 月 日
看護師 _____ 年 月 日

管理栄養士 _____
セラピスト _____

患者署名 _____ 年 月 日
代諾者署名 _____ (続柄) 年 月 日

薬剤師 _____

済生会福岡総合病院 整形外科 病棟

2022年 2月